

2019 年 審査員一覽

審査員(最終審査会)

<近日、公開いたします>

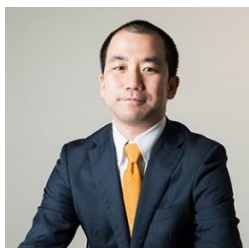
審査員(書類審査・ピッチ審査)

- 井本 潤一
ニッセイ・キャピタル株式会社 シニアベンチャーキャピタリスト
京都大学大学院工学研究科材料化学専攻修士課程修了。富士フィルム株式会社有機合成化学研究所にて医薬品等の研究開発に従事したのち、Thomson Reutersにて特許・文献情報関連業務に従事。2015年よりニッセイ・キャピタル株式会社にて主に研究開発型ベンチャー企業への投資を担当。投資支援先は20社を超え、9社の社外取締役を兼務。国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)や国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)等の事業プロモーターを務める等、積極的なベンチャー支援に取り組む。



- 植波 剣吾
Beyond Next Ventures 株式会社 取締役 パートナー
2003年、株式会社ジャフコに入社し、主にIT分野のベンチャー企業への投資に従事。以後、同社において、ファンド募集・設立、法務・コンプライアンス、投資委員会運営、IR、危機管理対応等の業務に従事。12年に渡り、VC業務全般における

幅広い経験を有する。2015年、Beyond Next Ventures 株式会社の創業に参画。パートナーとして、累計2本150億円弱のファンドを運営し、テクノロジー領域の投資先企業4社の社外役員を務めるほか、ミドル・バックオフィス業務を統括する。



- 内田 毅彦

株式会社日本医療機器開発機構 代表取締役 CEO

内科・循環器科専門医。ハーバード公衆衛生大学院・ハーバード経営大学院卒業。日本人初の米国食品医薬局医療機器審査官を務める。外資系医療機器メーカーでの経験も有し、医療機器開発のスペシャリスト。臨床ニーズを常に考えた製品開発を行い、臨床試験のデザインからマーケティングまで幅広いグローバル製品の事業化を行う。また、ビジネススクールで経営も学んでいる。さらに、厚生労働省科学研究費補助金事業の治験推進研究事業の実務責任者を務め、公的事業も経験。平成27年度東京大学大学院薬学系研究科非常勤講師。



- 各務 茂夫

国立大学法人東京大学 産学協創推進本部イノベーション推進部長 教授

一橋大学商学部卒、スイス IMD 経営学修士(MBA)、米国ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士ボストンコンサルティンググループを経て、コーポレートディレクション(CDI)の設立に参画。2004 年東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長に就任。2013 年から現職。大学発ベンチャー支援、起業家教育等に取り組む。日本ベンチャー学会副会長・理事、日本ベンチャー学会第 1 回松田修一賞受賞(2015 年)。NPO 法人アイセックジャパン代表理事・会長。

<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/>



- 曾我 弘

株式会社カピオン 代表取締役

新日鉄退社後、1991 年-2010 年までシリコンバレーに移住。画像圧縮技術開発のベンチャー企業 Eidesign Technologies, Inc. を設立、経営。1996 年に Spruce Technologies, Inc. を設立。DVD オーサリングシステムを開発・商品化し、今日の DVD 普及の一翼を担う。旗艦商品「DVD Maestro」は最初の顧客が Disney で ハリウッドでのデファクト標準になった。最終的に、同社を Apple へ売却。その後 SVJEN(NPO) を設立し、バイオ関連ビジネスや、日米のスタートアップのメンターとして支援活動を行う。2010 年末に帰国後、能登左知と(株)カピオンを共同で設立し NEDO と協力してスタートアップ企業支援を行う。2012 年 Blue Jay Energy をシリコンバレーに設立、日本の技術をもとにグローバル事業展開を推進。また大学発ベンチャー支援(東大)やメンター活動と並行して、慶応大学リーディング大学院で起業講座を担当(2012~現在)。高校生を対象とした国際起業家育成イベント「GTE®2016 イノベーションチャレンジ」を和歌山市で開催。



- 春田 真

株式会社ベータカタリスト 代表取締役 CEO

1992年4月、株式会社住友銀行に入行。同行退職後、2000年2月 株式会社ディー・エヌ・エーに入社、同年9月に取締役 CFO に就任。2008年7月、常務取締役 CFO に就任。2011年6月、取締役会長に就任。DeNA の上場を主導するとともに大手企業との JV 設立や横浜 DeNA ベイスターズの買収等 M&A を推進。2015年4月 株式会社ベータカタリスト設立。代表取締役就任。



- 松田 一敬

合同会社SARR 代表執行社員

慶応大学経済学部卒業後、山一証券(株)証券引受部を経て、同社ロンドン現地法人にて中東、アフリカ、東欧諸国等を担当 する。その後、国内初の地域密着型ベンチャーキャピタルを設立。2000年6月に札幌 Biz Cafe を設立、サッポロバレーの IT ベンチャーを支援。地元 IT 企業の株式公開に繋げる。2000年9月、国立大学発ベンチャー第1号(北海道大学発) の設立に関与する等、大学発ベンチャー支援の国内の草分け。製薬企業向けマイルストーン契約の締結等、知財の事業化の実績を積む。2011年4月に合同会社 SARR を設立。起業家教育、ハイクエストスタートアップの支援等を行っている。

INSEAD(欧州経営大学院、フランス)にて MBA 取得、小樽商科大学大学院商学研究科修士課程修了(修士(商学))、北海道大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)。



- 東 博暢

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 主席研究員
大阪府立大学大学院工学研究科(現:電子・数物系専攻)修士課程修了。ベンチャー支援や社会企業家育成支援、ソーシャルメディアの立ち上げを経て、2006年日本総合研究所入社。情報通信分野(ICT)を中心に、PMI、新規事業策定支援、社会実証実験を通じた法制度改正・ガイドライン策定支援等のコンサルティング/インキュベーション活動実施している。ICT 融合領域として、FinTech、メディカル・ヘルスケア、都市開発(スマートシティ)、サイバーセキュリティ、教育等、幅広く対象としている。近年は、政府や海外技術系シンクタンクやアクセラレーターと連携し、ロボット・AI、バイオ・ライフサイエンス等の科学技術の商業化を推進するオープンイノベーションプログラムを実施し、技術系ベンチャー支援・起業家支援にも取り組む。その他、総務省等の政府機関、自治体の委員、民間団体の理事、外部アドバイザー等も歴任している。



(順不同)